



2025年4月号

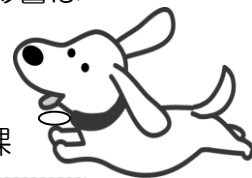
検査室だより

朝と晩はまだ冷えますが、日中の暖かい時間が増え季節の変わり目を大きく感じるようになりました。春服をウキウキで着たいし、衣替えもしたいけれど、1日の寒暖差を考えるとクリーニングに出すのはもう少し先になりそうです。

愛知県内で2月に「麻疹（はしか）」の感染確認が行政機関より発表されました。感染が確認されると、公共交通機関を利用したかなどの行動が公表されますがどのような病気なのかご存じでしょうか？「麻疹（はしか）」とは、麻疹ウイルスによる急性の感染症です。空気感染、飛沫感染、接触感染でヒトからヒトへ感染します。その感染力は非常に強く、免疫が無い人が感染すると、ほぼ100%発症します。なんと、毎年流行するインフルエンザよりも感染力が強いんです。感染すると約10日後に高熱・咳・鼻水といった風邪のような症状が数日続きます。その後、発疹が出現します。中耳炎を合併しやすく、1000人に1人の割合で脳症を発症し死亡に至ることもあります。手洗い・マスクのみでは予防できず、麻疹の予防接種が最も有効な予防法です。麻疹患者と接触した場合は、発病までの期間を考慮し、接触後最大21日間の健康観察が必要です。「麻疹かもしれない」と思ったら慌てず行動することが大切です。病院へ行く前に連絡をし、速やかに受診してください。「もしかしたら接触したかも」など心配なことは最寄りの保健所へも相談できます。自分のことも大事ですが、周囲への感染を拡げないためにも体調管理を行い、県や市が発信する情報を細かくチェックしましょう！



新年度は、新しい環境へのストレスによって心身の不調をきたしやすい時期です。春は日の短い冬から長くなる夏への移り変わりであるため、体が時差ボケのように眠気や怠さの原因となります。季節による影響は避けられないので、健康第一で頑張りましょう！



公衆保健協会 巡回技術課

